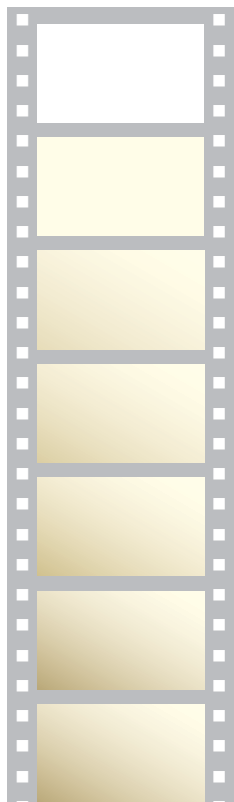
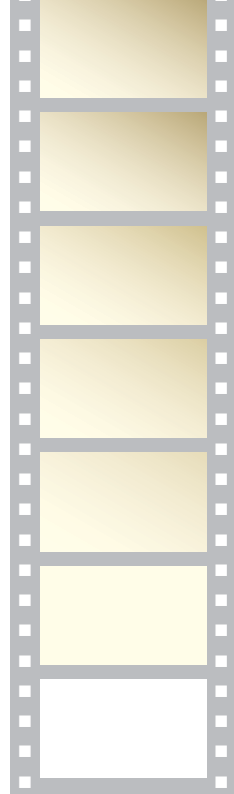


伸<sup>ノ</sup>さんのシネマトーク

鈴木 伸夫





## 第七十回 「おみくじの効果」

昭和45年春、ぼくはどこかの放送会社へ入社が決まり、4月1日からアナウンサーとして念願のDJ番組を担当するレールを勝手に敷いていました。しかし、この甘い考えは挫折し、周りの友達やアルバイトDJ仲間から「あと数ヶ月で卒業なのに大丈夫？」と心配する声や、大学の就職課から葉書で「心配しています」などの連絡をもらいました。

学校には、卒業生がアナウンサーになったという実績は過去にO<sup>オー</sup>さんとAR<sup>アラ</sup>さんの二人しかおらず、先輩たちは職探しにどんなに苦労したか。

ぼくもその実情を聞いているだけに、他力本願ではなく、自力で積極的に情報を集め、取り組んできました。しかし、卒業というタイムリミットまであと三ヶ月を切ったこの時期に就職が決まらないのは「運<sup>ダイキチ</sup>」がないから」とあきらめるしかないと思っていたやささき、塩釜神社で引いた「大吉」のおみくじ。状況は一転、お正月三日間は、ミッチ・ミラーの指揮、ミッチ・ミラー合唱団の歌う勇ましい行進曲が

ぼくの頭の中に流れていました。

「大吉」効果は、一月三日、大学の一年先輩で、アルバイトDJの大先輩、そして、当時RABアナウンサーの一年生だった「オさん」（平成25年7月現在、RAB常務取締役）からの速達郵便でした。

年末12月31日に出した速達が、年明け三日に着いている。何か、とても急に出したと思われる封書でした。

書いた人オさんも、読む人ぼくも、お互い興奮して読み書きしているのがわかるようでした。

手紙の内容は、「オさんの会社で急にアナウンサー採用試験を今月末（一月末）実施することになった。君の就職先が決まっていればいいけれど、もしも決まっていなければ受けてみないか？」。

▶オさんからの速達郵便



要約するところという内容でした。

スケジュール

- ① 1月25日(日)、午前10時 音声テスト（発表26日(月)、正午）
- ② 1月27日(火)、午前10時 筆記（発表29日(木)、正午）
- ③ 1月30日(金)、午前9時 健康診断
- ④ 1月31日(土)、午前10時 面接

最終発表2月20日(金)、正午、試験場はRAB本社。

「採用人員」は、アナウンサー男女合計5名

と、募集広告に書いてありました。

試験にパスすると翌日、また試験があるので泊まる所をどうするか考えなければなりませんでした。時間の合間を見て、近くの赤電話でOさんに試験を受けたい旨を連絡すると、Oさんは「試験期間中、ぼくは正月休みで下宿にいないから使えばいい」と気楽に、自分で二階に借りている六畳と四畳半二間フタマの下宿を大家さんの承

諾を得て、使わせてくれたのです。

しかし、一月の下旬（暦の上では「大寒」<sup>ダイカン</sup>の頃）、ぼくは、青森の冬が一番厳しい季節を体感するのです。

（続）

文中敬称略

## 【追記】

○ミッチ・ミラー（アメリカの指揮者・音楽プロデューサー）

ミッチ・ミラー合唱団のリーダー

フランキー・レインをはじめ、多くの歌手を育て、43才の時、自ら男声合唱団を結成。

翌年第一作、55年製作の「拳銃稼業」（原題 THE RETURN OF JACK SLADE）の主題歌「テキサスの黄色いバラ」をヒットチャート一位に送り込み、ミリオンセラーを記録しました。

そのほかの映画音楽ヒット曲は、

○「史上最大の作戦マーチ」(原題 THE LONGEST DAY・邦題 史上最大の作戦) 62年米ほか(ヨーロッパ各国)製作。総指揮 ダリル・ザナック。監督 ケン・アナキンほか、出演 ジョン・ウエインほか、米・英・仏・独のオール各国スター。音楽 モーリス・ジャール。主題曲は、ポール・アンカが作詞・作曲。ミッチ・ミラーが編曲。

第2次世界大戦、連合軍とナチスドイツ軍との闘いをノルマンディー上陸作戦を中心に描いた戦争巨篇。

○「クワイ河マーチ」(ボギー大佐)

「戦場にかける橋」(原題 THE BRIDGE ON THE RIVER KWAI) 57年米製作。監督 デビット・リーン、出演 アレック・ギネス、早川雪州ほか。音楽 マルカム・アーノルド。主題曲「クワイ河マーチ」の、原曲は16年、イギリスのケネス・アルフォードが作曲した「ボギー大佐」に加筆したものです。これでマルカム・アーノルドはアカデミー作曲賞を受賞しました。

第2次世界大戦中のクワイ河建設にまつわる戦争映画。アカデミー賞、7部門受

賞。「ボギー大佐」は実在の人物でなく架空の人物の名前)

○「大脱走マーチ」(原題 THE GREAT ESCAPE・邦題 大脱走) 62

年米製作。監督 ジョン・スタージエス、出演 スティーヴ・マックイーンほか。

音楽 エルマー・バーンスタイン。

第2次世界大戦中、ドイツの捕虜になった連合軍将校たちが大脱走をするまでを豪快に描く。

ミッチ・ミラーは、勇ましい男声合唱団で人気を得、ヒゲ面のまま観客と向き合って指揮をとる様子は聞いている人の心を打ちました。また、テレビにも出演し、「ミッチと歌おう」は60年代、日本でも放送されました。

2010年、老衰のため99才で亡くなりました。

伸

平成25年9月